

広報

かたしな

KATASHINA

5月

No. 562

平成17年(2005年)

発行

片品村役場

も
く
じ

第3次片品村総合計画策定のためのアンケート結果 …	2~4
ニ ュ ー ス	5
匠・他	6
広報文芸・バック先生の英語教室・他	7
お し ら せ	10・11
いたずらわんぱく・フレッシュヤング・他	12

名木“オキノ桜”デビュー

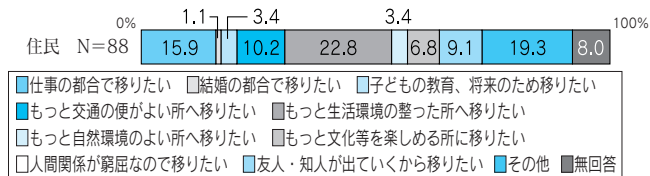
花咲おらぁのむらづくり推進委員会(会長 今井功さん)によって今年新たに栗生の桜が世にでました。同会の地区活性化推進事業で案内看板と周辺整備を行ったところ、県道を通るお客さんは足を止め、予想もなかった風景に満悦の様子でした。(5/5)



“小さくても輝く珠玉の村”を目指して

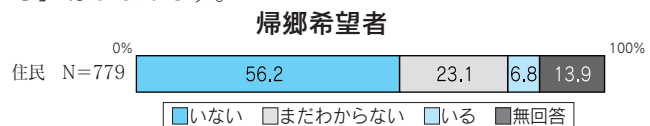
人口と世帯(平成17年5月1日現在)世帯数 1,755世帯(+6) 男 2,867人(+4) 女 2,998人(-2) 計5,865人(+2)

移転を希望する理由



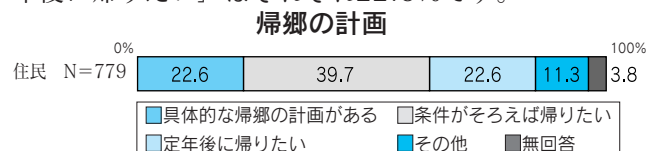
帰郷希望者

住民の兄弟姉妹・子どもに帰郷希望者が、「いない」は56.2%、「まだわからない」は23.1%、「いる」は6.8%です。



帰郷の計画

帰郷の計画をみると、「条件がそろえば帰りたい」が39.7%と高く、「具体的な帰郷の計画がある」「定年後に帰りたい」はそれぞれ22.6%です。

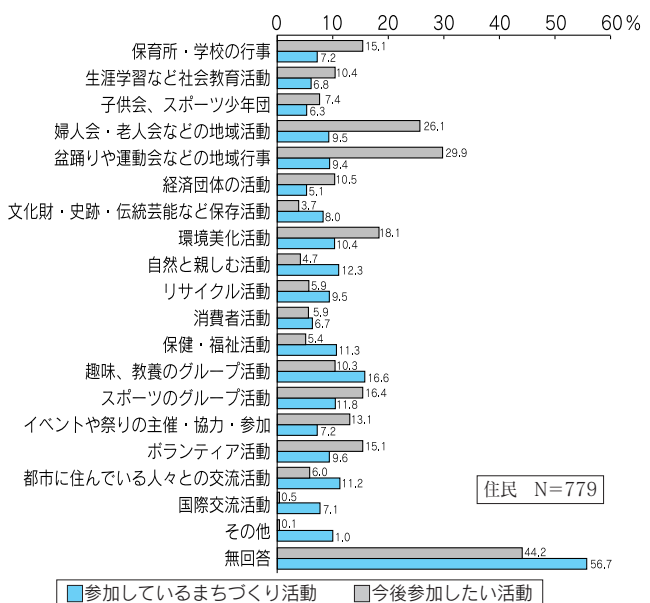


参加している活動と今後、参加したい活動

「参加している活動」では、「盆踊りや運動会などの地域行事」29.9%、「婦人会・老人会・消防団などの地域活動」26.1%、「道路、河川清掃・草刈りなどの環境美化活動」18.1%などが高く、一方、「今後参加したい活動」では、「趣味、教養のグループ活動」が16.6%、「尾瀬などの自然環境の保護や自然と親しむ活動」12.3%、「スポーツのグループ活動」11.8%、「ボランティア活動」11.2%などが高くなっています。

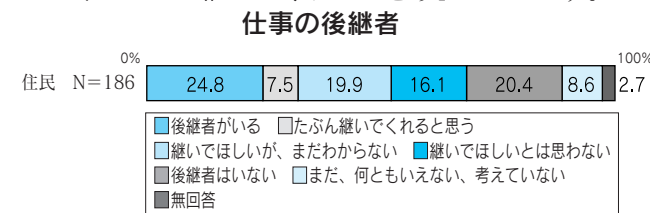
今後、5%前後の参加率の上昇がみられる項目もあります。

参加している活動と今後、参加したい活動（あてはまる全てを選択）



仕事の後継者

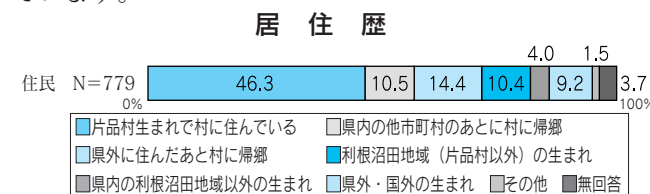
仕事の後継者をみると、「後継者がいる」24.8%、「後継者はいない」20.4%、「継いでほしいが、まだわからない」19.9%、「継いでほしいとは思わない」16.1%、「まだ、何ともいえない、考えていない」8.6%、「たぶん継いでくれると思う」7.5%です。



居住歴

居住歴をみると、「片品村の生まれで、ずっと村に住んでいる」46.3%、「片品村の生まれで、県外に住んだあと村に帰ってきた」14.4%、「片品村の生まれで、県内の他市町村に住んだあと村に帰ってきた」10.5%、「利根沼田地域（片品村以外）の生まれである」10.4%、「県外・国外の生まれである」9.2%、「県内の他の市町村（利根沼田地域）の生まれである」4.0%などです。

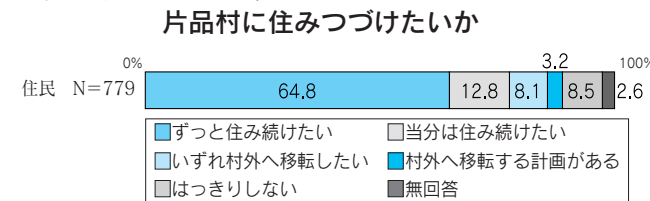
クロス集計をみると、県内の他市町村や県外に住んだ後、村に帰ってきたのは「40歳」代が高くなっています。



定住希望

片品村への定住希望では「ずっと住み続けたい」64.8%、「当分は住み続けたい」12.8%、「はっきりしない」8.5%、「いずれ、村外へ移転したい」8.1%などと続いています。

「ずっと住み続けたい」は60歳以上が高く、「村外へ移転する計画がある」は「18～29歳」で平均より高くなっています。



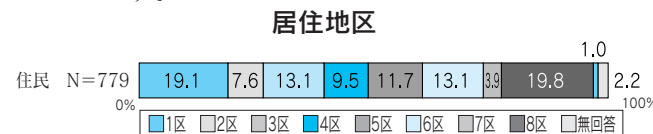
移転を希望する理由

移転を希望する理由をみると、「もっと生活環境の整った所へ移りたい」22.8%、「仕事の都合で移りたい（移らなければならない）」15.9%、「もっと交通の便がよい所へ移りたい」10.2%、「人間関係が窮屈なので移りたい」9.1%、「もっと文化・レクリエーションを楽しめる所へ移りたい」6.8%などです。

第3次片品村総合計画策定のための住民アンケート調査結果

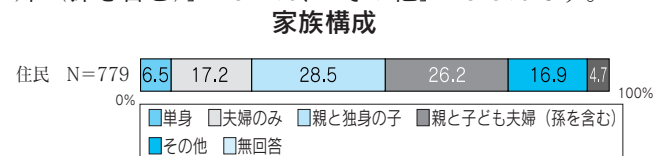
第1回（全3回） 回答者の属性と仕事、居住などについて

19.8%です。



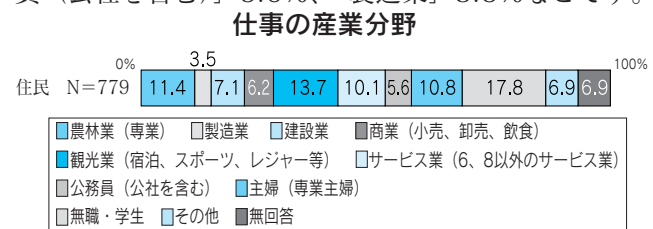
家族構成

家族構成をみると、「単身」6.5%、「夫婦のみ」17.2%、「親と独身の子」28.5%、「親と子ども夫婦（孫を含む）」26.2%、「その他」16.9%です。



仕事の産業分野

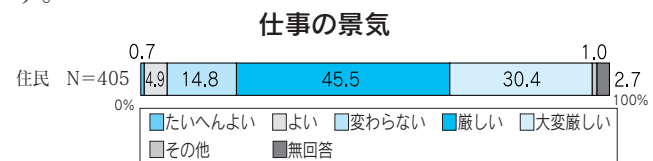
住民の仕事の産業分野をみると、「無職・学生」17.8%、「観光業（宿泊、スポーツ、レジャー等）」13.7%、「農林業（専業）」11.4%、「主婦（専業主婦）」10.8%、「サービス業」10.1%、「建設業」7.1%、「商業（小売、卸売、飲食）」6.2%、「公務員（公社を含む）」5.6%、「製造業」3.5%などです。



仕事の景気

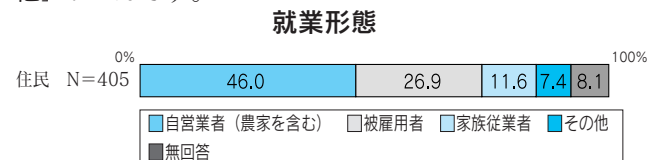
仕事の景気をみると、「厳しい」45.5%、「大変厳しい」30.4%、「変わらない」14.8%、「よい」4.9%、「たいへんよい」0.7%です。「厳しい」「大変厳しい」と回答した人が7割以上で、景気は冷え込んでいる状況です。

産業分野別にみると、「変わらない」は製造業が、「大変厳しい」は建設業が平均より高くなっています。



就業形態

就業形態は、「自営業者（農家を含む）」46.0%、「被雇用者」26.9%、「家族従業者」11.6%、「その他」7.4%です。



I 調査の概要

「第3次片品村総合計画（平成18～27年度）」の策定にあたって、本村に居住する住民が、村の現状をどのようにとらえ、将来どのような村となることを希望し、どのような暮らしを望んでいるか、具体的にどのようにむらづくりを進めていくべきか、住民のむらづくり活動への参加希望などを把握するためにアンケート調査を実施しました。このたび調査結果がまとまりましたので、今月号より3回に分けて報告します。

なお、組長さんにはアンケート用紙配布、回収についてご協力いただきましたことを深くお礼申し上げます。

調査の方法・期間・回収状況

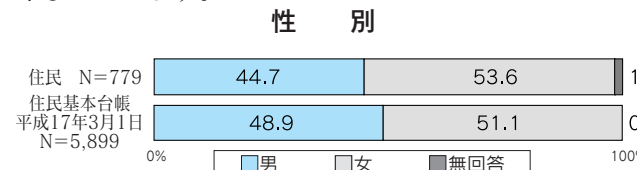
本村に在住している18歳以上の住民について、住民基本台帳から無作為抽出で対象者1,200人を選び、各地区の組長さんが直接配付・回収する方法により、平成17(2005)年2月下旬～3月初旬に調査を実施しました。

回収状況					
	配布数	回収数	回収率	有効回答数	有効回答率
住民	1,200票	803票	66.9%	779票	64.9%

II 調査結果分析

性別

住民の性別は、「男」44.7%、「女」53.6%です。実際の住民の性別構成と比較すると、女性がやや多くなっています。



年齢

住民の年齢は、「18～29歳」11.6%、「30～39歳」10.5%、「40～49歳」15.0%、「50～59歳」20.3%、「60～69歳」16.3%、「70歳以上」18.4%です。

実際の住民の年齢構成と比較すると、「18～29歳」「30～39歳」「40～49歳」「80歳以上」がやや少なくなっています。

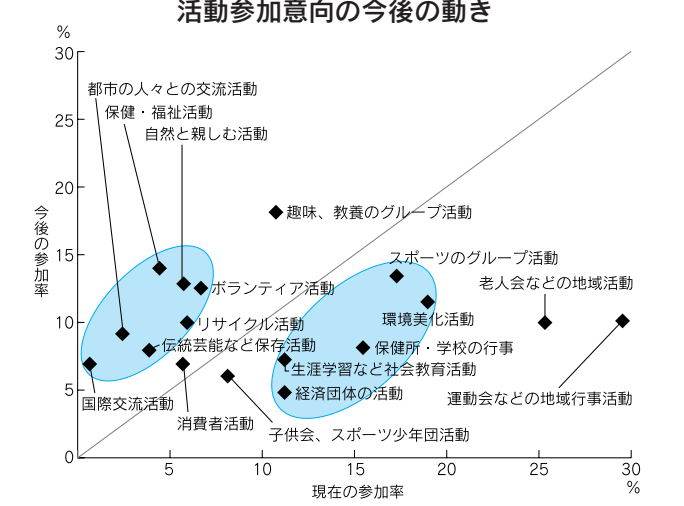


居住地区

住民の居住地域は、「1区」19.1%、「2区」7.6%、「3区」13.1%、「4区」9.5%、「5区」11.7%、「6区」3.9%、「7区」13.6%、「8区」

「参加している活動」と「今後、参加したい活動」をあわせてみると、「尾瀬などの自然環境の保護や自然と親しむ活動」「ボランティア活動」「資源回収や不用品の交換などのリサイクル活動」「健康づくり、保健・医療、衛生などの保健・福祉活動」などが今後の参加が高くなり、反対に、「婦人会・老人会・消防団などの地域活動」「盆踊りや運動会などの地域行事」などは、参加率が減る可能性があります。

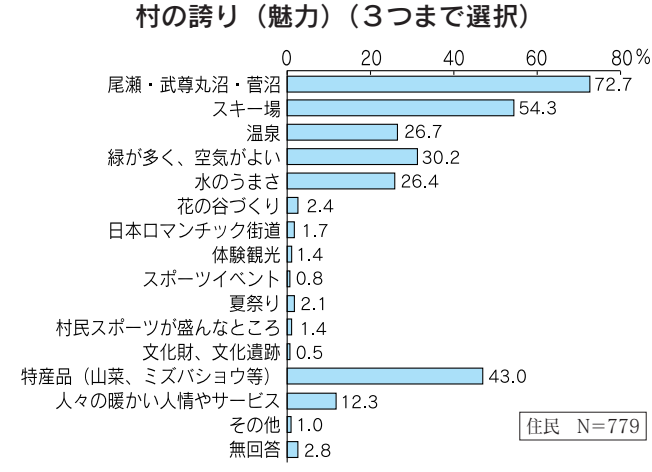
年代別に見ると、「子供会、スポーツ少年団の指導や世話などの活動」「資源回収や不用品の交換などのリサイクル活動」「趣味、教養のグループ活動」「スポーツのグループ活動」は「30歳代」が平均より高く、「国際交流活動」は「18～29歳」が平均より高くなっています。



村の誇り（魅力）

村の誇り（魅力）では、「尾瀬・武尊丸沼・菅沼」72.7%が最も高く、次いで「スキー場」54.3%、「特産品（とうもろこし、りんご、高原野菜、山菜、

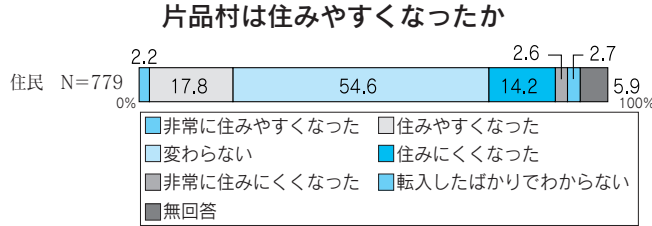
ミズバショウ等)」43.0%、「緑が多く、空気がよい」30.2%、「温泉」26.7%、「水のうまさ」26.4%、人々の暖かい人情やサービス」12.3%などです。



片品村は住みやすくなったか

片品村は住みやすくなったかをみると、「変わらない」が54.6%で最も高く、次いで「住みやすくなった」17.8%、「住みにくくなった」14.2%、「非常に住みやすくなった」2.6%、「非常に住みにくくなった」2.2%などです。

「住みやすくなった」と思う人の方が「住みにくくなった」と思う人よりやや多いようです。「住みやすくなった」は「70歳代」が平均より高くなっています。



第六十一回スキー国体のテーマ・スローガン・シンボルマークが決定

平成十八年二月十九日（日）から二十一日（水）に片品村で開催される、第六十一回国民体育大会冬季大会スキー競技会のテーマ、スローガン（標語）、シンボルマークが、次のように決定しました。

尾瀬国体

応募総数二、一九八点の中から、菊田 恵さん（桐生市・県立桐生工業高等学校二年）の作品が選ばれました。



「趣旨」会場地である片品村は、尾瀬の入り口です。貴重な自然の宝庫として知られている尾瀬を国体のテーマとすることで、今回の国体を身近に感じて欲しいです。また、尾瀬のようにさわやかな大会になって欲しいという願いが込められています。

スローガン（標語）

「輝く君を見たい」

松崎由美さん（新田郡新田町・家事手伝い）の「輝く君が見たい」と横山宣丈さん（前橋市・公務員）の「尾瀬で輝く君を見たい」



大会マスコットのゆうまちゃんです

村内7つのスキー場社員が国道二〇号線沿いを清掃

四月二十日（水）片品村内スキー場の社員が国道二〇号線沿いの清掃を実施しました。この清掃作業はスキーシーズン中、道路に捨てられた空き缶などのゴミを拾い、これから片品村に訪れる観光客の皆さんにきれいな風景を楽しんでもらおうと、十一年前から毎年片品村スキー場連絡協議会が首領をとり実施しています。

この日は小雨の降る生憎の天気でしたが、各スキー場から参加した二十八名の社員は椎坂峠に集合し国道二〇号線を片品方面と沼田方面に分かれ道路沿いに捨てられている空き缶五十六袋と燃えるゴミ四十六袋、約三四〇キロを拾いました。



雨のなかお疲れさまでした。椎坂峠にて

交通安全を願いマスコットをプレゼント



マスコットを受けとる新入生

片品村交通安全協会婦人部では、村内の各小学校へ入学した一年生に交通事故に遭わないようにと願を込めた手作りのマスコットをプレゼントしました。

このマスコットは、今年の干支をデザインしたお守りで三五〇個を作成したものの一部です。今後交通安全イベントなどで配布していく予定です。お互いに交通ルール・マナーを守りゆとりある運転をして悲惨な事故が一件でも減るようにご協力をお願いします。



安全協会婦人部の皆さん

第八回群馬県子ども太鼓フェスティバルに参加しました

四月二十九日（金）箕郷町文化会館において、第八回「群馬県子ども太鼓フェスティバル」が開催されました。フェスティバルには、県内及び埼玉県から十三の子ども太鼓チームが参加し、日ごろの練習の成果を発表しました。

尾瀬太鼓愛好会では、小学生・中学生・高校生が参加し、元気な演奏を披露しました。今回のフェスティバル参加を契



機に、尾瀬太鼓が片品村を代表する郷土芸能として、ますます発展し、継承されていくことを期待します。（むらづくり観光課）

年金広報

お気軽にご利用ください
年金電話相談センターが開設されました

平成十七年四月に「群馬年金電話相談センター」が開設されました。群馬年金電話相談センターでは、お電話で年金に関する相談ができますので、ぜひご利用ください。

ご利用の際には、お手元に年金証書や年金手帳をご用意ください。

○名称 群馬年金相談センター
○相談時間 毎週月曜日から金曜日まで（祝日及び年末年始を除く）の午前8時30分から午後5時まで
○電話番号 027・2900・38022

なお、各社会保険事務所に年金電話相談センター専用の電話がありますので、そちらもご利用いただけます。

・渋川社会保険事務所年金電話相談センター（☎0279・20・1165）

図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2

*火～金曜日午後1時～5時開室
*■はお休みです。
*□はみやま号巡回日です。

読んでみませんか



『だいこん』 山本一カ 著

江戸に心から愛されている一膳飯屋がありました。幼い頃の辛い思い、家族への愛、知恵を使い、こころざしを捨てず、ひたむきに汗を流したおんなの生き方。

上手く炊けた飯といわしの煮付け、だいこんの煮物、漬物・・・掲げた看板は《だいこん》

今月の匠

千明市旺さん
築地(尾瀬ドーフ)



試作品の前に構想を語る市旺さん

三月下旬、夜中の一時半に市旺さんの工場を訪ねた。少し早かったかな、と思ったが「丁度良い所へ来たね、新しい豆腐を作っているところさ」と市旺さん。おからが出ない豆腐に挑戦しているという。

号ができたから試食してみてもいいと言われた。昼食後によばれてみたが、松枝岐名物のハットウ料理を思い出す味で腹持ちが良かった。おからの出ない豆腐は二・三年前からの考えだったとか。今使用している機械では上手く行かず、長野の石臼を使つて第一号は出来上がった。おからは沢山人入っているが、今まで手間隙かけて処分してきた。大白は貴重なのに半分も捨ててきた。和食の一番の味となる醤油、味噌は全て大豆が原料。村内の台所が大豆を加工した材料でうまり、宿、食堂、レストラン

ンで大豆食品を使つてもらおうことと、土産品として売り込むことで、この大白大豆が村のブランドとして村を活性化し、高齢者の雇用と生きがい確保、農・商・観光が連携して良い方向に、若い人も片品へ帰つて来て働ける。大白大豆はある程度知名度もあり、村作りの要になるし、その役割も果たせる」と熱く語った。「互助互恵」の精神を基本に二十年の構想(大白を核にした村づくり)は中盤にきた。あと十年、関係機関と連携して生産者・消費者との交流の場づくりをしつつ、二十一世紀の日本のモデルになる村作



夜中一番に仕事にかかる市旺さん

り(循環型農村社会システム)を目指したい」という市旺さん。身体に気をつけて構想に向かつて行ってください。

知事と利根川上下流域地域交流

利根川源流の片品村と、県で利根川の最終地点、水郷の町と言われている板倉町。県知事が、県の幹部の人にその年度の施策方針を発表する、県幹部会議、今度は県庁で開催されていたが、昨年度から会議とともに地方の実状にも触れたというところで、片品村で初めて開催された。

無いで造つてほしいという発言、この発言に対して尾瀬高校のOBも応援、年度内に尾瀬校内に実現した。今年板倉町での開催、広報の呼びかけで私も参加した。朝七時、二十七人で役場出発。十時四十分板倉着、この長い旅路も、ガイド役を務めた笠原紀美子さんの、参加者一人一人からその人の歴史を尋ねる楽しいガイド、また会場に到着すると、小寺知事さんや板倉町の皆さんの明るい笑顔、疲れがさわやかに消えていった。片品村参加者



片品村から持参した料理を食べる知事

の持ち寄った様々な一品料理も大好評だった。帰りには、渡瀬遊水池、来電神社、東洋大学など見学した。この旅を契機として板倉町との交流に期待したい。

(広報リポーター) 千明政夫

国保だより

知っていますか 福祉医療制度

- ★ 制度の概要は? 福祉医療費支給対象者の健康管理の向上を図るため、自己負担しなければならない費用を村が負担し、福祉の推進・向上を図るためのものです。
- ★ 支給対象となるのは? 0歳から7歳未満の乳幼児・身体に障害のある方(障害者手帳1・2級)・国民年金の障害者年金受給者(1級)・母子、父子家庭の方(所得税非課税者)が対象者です。
- ★ 医療機関にかかるときは? 加入されている健康保険証と福祉医療費受給資格者証を医療機関の窓口へ提示してください。また、県外等で医療機関にかかった場合は、領収書を役場保健福祉課へ持ってきてください。決められた金額をお返しします。
- ★ その他 対象者別に有効期限が指定されていますので、更新等の際は役場から連絡をします。また、対象者の状況(障害の程度・年齢等)が変更になった場合は対象外になります。有効期限の終わった受給者証や対象外になった受給者証は、必ず役場へ返還してください。
- ★ 詳しい問い合わせ先は 役場保健福祉課まで ☎58-2115

広報文芸 片品村俳句作家協会 平成十七年四月俳句会

須賀川 大竹 久代 無人売りの根芹夕餉に香りけり 花便り夫の座椅子のカバー替え 越本 笠原 芳堂 雪解水春の鼓動を刻む朝 靴の子に踏まれ横へくつくしんぼ 溜瀧 木村 佳江 春光や鳶低く舞う川しづき うぐいすの初音ととのふ夕山路 鎌田 星野 芳江 翁草咲いて客待つ寄居の湯 雪解庭もの芽そぞろ顔出しぬ 鎌田 福田二三四 余生まだ闘志のぞかす花の道 煽られて東風に逆うカラスかな 東小川 千明ヒロ子 黒土の匂ひうれしく花植える 退院の老姉の眸やさし黄水仙 鎌田 星野トミエ 露味噌の香ただよう焼むすび 春風やおしどり谷間に姿みせ 鎌田 中村 導子 花冷の五体のはして露天風呂 水増しつ日差し踊らせ雪解川 鎌田 吉野 道子 三十三才声残し翔つ雪斑山 芽吹山瀬におしどりの美しき

鎌田 木内 山人 生きるすべ身におぼえなき卒業とて 三ヶ峰毛の鎮守とおこそかに 鎌田 寺岡 貞子 春露嶺に帯引く村あけり ふきもじの香り訪ねて野辺路かな 鎌田 渡辺 和昭 豆腐屋の喇叭や春の城下町 求愛の鴛鴦静かに弥生尽 鎌田 星野 光子 菜の花や積木のやうな家が建ち今年また同じ種蒔く農日記 栃久保 戸丸 好夫 針の山天王桜武家屋敷 花見茶屋天王桜花のそば 花咲 星野 百姓 俺れだつて春には春の思いあり 春眠をチャイムの音に起されし 築地 千明おさむ 里山は彼岸鹿の子に雪残る 菜園に助つと来たる春の蟻 鎌田 星野 歌子 目薬の一滴春の寒さかな 鶯に弾む心の歩みよる 溜瀧 千明 新芽 梅香る同年の友葬る道 椎茸の駒打つ音が響く村

バック先生の英語教室

Fashion ファッション



Fashion is difficult to write about because we all have our own ideas about clothing styles. 服装については皆それぞれ考えを持っているのでファッションについて書くことはむずかしい面があります。

Many Americans are cautious about wearing the right clothes at the right time and place. アメリカ人の多くは時や場所に合った服装にとっても気をつかいます。 Japanese people seem to mix their styles more freely. 日本人はより自由に着こなしているようにみえます。 For example, many business people wear sneakers with their suits. ビジネスマンの多くがスーツにスニーカーというのがその例です。 That would be considered inappropriate for most offices in the U.S. 合衆国のほとんどのオフィスでは適当ではないとされています。 On the other hand, Americans don't often tuck in our casual shirts, but Japanese almost always do. また、アメリカ人は普段着のシャツをズボンに入れませんが、日本人の多くは入れます。 The biggest difference between Japanese fashion and American fashion, though, is the use of traditional clothing in daily wear. しかし、日本とアメリカの一番大きな違いは、日常生活の中で伝統的な服装をするかどうかだと思います。 It makes me happy to see people wearing kimono on trains or farming hats on crowded city streets. 電車の中で着物姿の人を見かけたり人通りの多い街中で農作業の帽子をかぶった人を見たりするのは楽しいことです。 Don't worry what people may think? just wear what makes you comfortable! 人がどう思おうと自分に合った服装が一番快適ですよ!

Key words: キーワード: clothing 衣類 tyle 流儀 cautious 用心深い mix 混ぜる sneakers スニーカー inappropriate 不適当な tuck in 押し込む casual 普段着の traditional 伝統的な wear (n.)着用 crowded 込み合った

生涯学習予定表 6月

生涯学習講座関係	11日
おもしろ科学教室	11日
おもしろ古文書を読む会	11日
★青少年健全育成中央会議	下旬
★社会人野球夏季リーグ戦開幕	
★婦人関係役員定例会	15日
★婦人関係研修会	27日
★スポーツ少年球技大会打ち合わせ	下旬
★学校関係	
片品村教育研究会	7、30日
片品村のコンクール	3日
片品小学校開き	1日
尾瀬学習(5年)	14日
ダム見学(4年)	16日
白根山遠足(3年)	17日
学校保健委員会	27日
避難訓練	29日
北小学校清掃	2日
遠足(2年)	8日
プール開き	13日
尾瀬学習(3~6年)	16日
尾瀬学習(4~6年)	17日
通学路清掃	21日
学校保健委員会	29日
南小学校奉仕作業	1日
PTA奉仕美化運動	4日
健康づくり委員会	8日
プール開き	15日
学校保健委員会	24日
武尊根小学校清掃	6日
ブルドゴルフ交流会	9日
学校保健委員会	13日
日曜参観・親子行事	26日
振替休業日	27日
武尊根記録会	29日
片品中環境ボランティア	6日
学校一日公開参観日	14日
環境奉仕	16日
郡中体育連陸上大会	18日
自然観察会(3年)	21日
校内マラソン大会	24日
PTA親子ふれあい環境奉仕	24日
期末テスト	30日

*予定が変更される場合がありますので、予め御了承ください。

第一回 片品村「今残したい片品の景観」写真コンテストの応募要領

一、趣旨
片品村に残る美しい景観は、片品に住む人々の長い営みの中で育まれ、つくられてきました。美しい景観は人々に潤いと安らぎを与え、私たち村民の心の絆となって、ふるさと片品への誇りと愛着を育てていくものです。

村内の美しい景観を改めて振り返り、認識して頂くために、この写真コンテストを開催し、かけがえのない大切な財産を次の世代に引き継いでいくためのきっかけづくりとするものです。

二、テーマ
村内の茅葺きの民家・蔵などの歴史的建築物、花壇・果樹園・田畑・ブナ林・河川・人々の働く風景・お祭りなど身近な景観を撮影した作品。

三、部門
①カラー・モノクロ写真Ⅱ四つ切りサイズ（ワイド四つ切り不可）
②単写真、未発表または発表予定のないものに限ります。（デジタルプリントの場合は銀塩処理したものに限ります）

四、応募方法
作品の裏面に画題、住所・氏名等必要事項を記入した応募票を貼付して、下記まで持参または郵送してください。
*片品村役場むらづくり観光課（〒三七八一〇四九八 片品村大字鎌田三九六七―三）
五、締め切り
平成十七年十一月十一日（金）締め切り当日の消印有効

六、応募要領配布場所
片品村役場むらづくり観光課（片品村ホームページ参照）
<http://www.vill.katashina.gun.na.jp/>

七、賞・村長賞ほか
別表一参照

八、発表・展示（後日片品村ホームページで発表）
別表二参照

九、その他
入賞作品の著作権（使用権）は、主催者に帰属します。
入賞された方は、作品ネガ（ポジ）を必ず提出してください。
提出されない場合は、入賞を取り消すことがあります。（入賞作品は返却しません。）
なお、選外となった作品は、応募店経由で返却します。（郵送で応募した作品は、宛名を明記して、返信用封筒を同封した場合に限り、返却します。）

十、主催
片品村（事務局片品村役場むらづくり観光課）

十一、協賛

<http://www.vill.katashina.gun.na.jp/>
入賞作品については、十一月下旬に本人あてご通知いたします。

十二、応募票
別表三参照

十三、審査員
第一部 日本写真協会会員 新井幸人先生
第二部 地域の景観や文化財などに詳しい方二名
*詳細については、片品村役場むらづくり観光課（☎〇二七八一五八―二二二）までお問い合わせします。

別表1 第1部
村長賞 一席 1点 3万円相当商品券他副賞
議長賞 二席 2点 2万円相当商品券他副賞
片品村農協長・商工会長賞・森林組合長・観光協会長 4点 1万円相当商品券他副賞
むらづくり観光課長賞 1点 5千円相当商品券他副賞
景観審議会会長賞 1点 5千円相当商品券他副賞
特選 20点 記念品
入選 30点 記念品

別表2 第2部
ふるさと賞 5点 記念品
ほのほの賞 5点 記念品

別表3
写真コンテスト「今残したい片品の景観」応募票

画題	氏名	住所	電話番号	FAX番号	撮影月日	撮影テープ	撮影場所	撮影理由

平成十七年度 廃プラ回収のお願い

★マルチ等一般家庭で焼却する事は法律で禁止されています！
★これらの物は、法律で決められた方法で処理しましょう！
★処理方法は、左記の通りとなっています！

① 回収日	6/7 [火] 7/26 [火] 8/23 [火] 9/27 [火] 10/18 [火] 11/22 [火]
② 回収場所	築地 野菜集配センターへ持ち込みとなっています。
③ 回収袋	農協 購買課で扱っています。1袋50円
④ 処理量	1袋 20kg 800円となっています。 【この他に村より別途200円の補助がされています。】
⑤ その他	回収袋には住所氏名を必ず記入しましょう。

詳しくは片品村農協購買課へお問い合わせください。
片品村園芸用廃プラスチック適正処理推進協議会
☎58-2321

予算額 5億9,305万円

平成17年度 利根東部衛生施設組合の予算が決まりました

平成17年度の予算は3月30日開会の定例組合議会において原案どおり可決いたしました。前年に比べて0.1%の増となりました。本年度増額となった歳出は、一般管理費です。歳入の両村負担金は5億4,900万円です。

歳入 (単位 千円)				歳出 (単位 千円)					
款	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明	款	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
1 分担金及び負担金	549,000	544,000	5,000	両村負担金	1 議会費	498	498	0	議会経費
2 使用料及び手数料	22,404	22,404	0	ごみ処理手数料	2 総務費	41,148	39,950	1,198	人件費、その他
3 財産収入	5	5	0	基金利子	3 衛生費	256,716	257,614	-898	維持管理費
4 繰越金	20,000	25,000	-5,000	前年度繰越金	4 公債費	293,688	293,688	0	償還金
5 諸収入	1,641	1,341	300	利子、その他	5 予備費	1,000	1,000	0	
計	593,050	592,750	300		計	593,050	592,750	300	

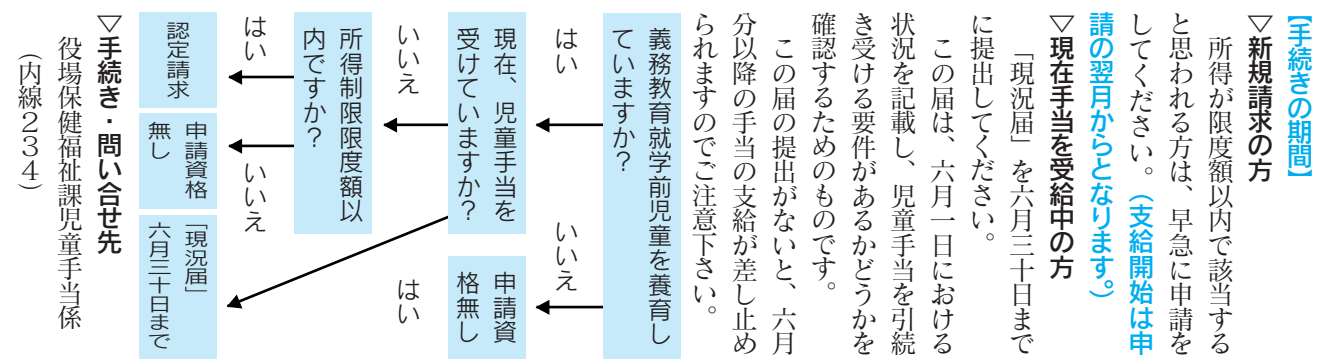
尾瀬クリーンセンターからお願い

- 新聞・雑誌・ダンボールは資源ごみ、月1回リサイクルステーションへ（場所、日時は資源の回収日程表を見てください）
- ビン、ペットボトルはキャップをとり軽く水洗いしてください。
- ペットボトル、紙パックは資源です。ごみで出さないでください。

「存じますか？」 児童手当

【支給内容】
義務教育就学前（六歳到達後最初の年度末まで）
*平成十一年四月一日以後に生まれた児童
▽手当額
第一子・第二子 月額五千元
第三子以降 月額一万元
▽支払時期
二月・六月・十月の各十日（金融機関が休みの場合は前日）
▽その他
児童手当は、養育者からの申請がないと支給されません。
申請は、在住地の市町村窓口（公務員は勤務先）へ。
但し、所得制限があり所得が一定額以上の方は、手当は支給されません。

【支給内容】
義務教育就学前（六歳到達後最初の年度末まで）
*平成十一年四月一日以後に生まれた児童
▽手当額
第一子・第二子 月額五千元
第三子以降 月額一万元
▽支払時期
二月・六月・十月の各十日（金融機関が休みの場合は前日）
▽その他
児童手当は、養育者からの申請がないと支給されません。
申請は、在住地の市町村窓口（公務員は勤務先）へ。
但し、所得制限があり所得が一定額以上の方は、手当は支給されません。



温泉法施行規則の改正により 温泉利用施設における 掲示項目が追加されます

平成十七年五月二十四日から、温泉利用施設において、温泉に加水、加温、循環装置の使用、入浴剤添加、消毒処理などを行っている場合は、その旨とその理由の掲示が必要となります。
すでに掲示済みの項目、内容

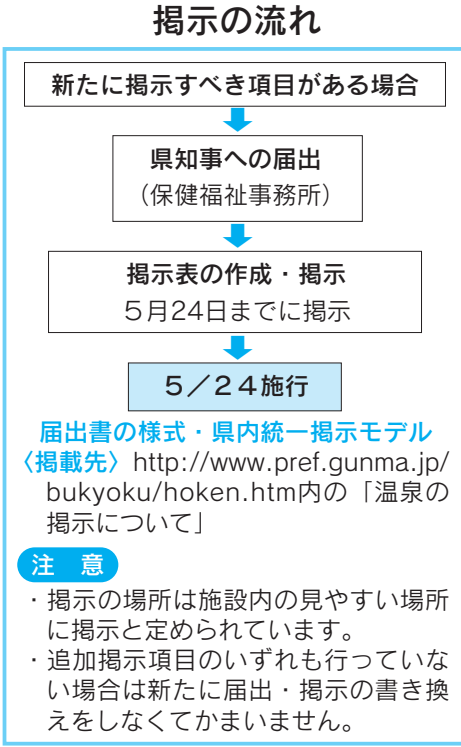
- 温泉の成分等
源泉名、温泉の泉質・温度・成分・成分の分析年月日・登録分析機関の名称及び登録番号
- 利用上の注意事項
浴用又は飲用の禁忌症、浴用又は飲用の方法及び注意

新たに掲示すべき項目、内容
温泉に水（湯、水、雪含む）

を加えて利用する場合、その旨及びその理由を掲示する。
○加温
温泉を加温して利用する場合、その旨及びその理由を掲示する。

○循環・ろ過
浴槽等で使用された温泉を再び浴槽等で使用する場合は、その旨（ろ過を実施している場合はその旨含む）及び理由を掲示する。
○入浴剤、消毒
温泉に入浴剤を添加し、または温泉を消毒して利用する場合は、添加した物質の名称または実施した消毒方法及びその理由を掲示する。

問合せ先 沼田保健福祉事務所
☎23-2185



普通救命講習会のお知らせ

「あなたも身につけませんか、心肺蘇生法を！」

利根沼田広域消防本部では、普通救命講習会の参加者を一般募集します。費用は無料で、受講者には講習修了証が交付されます。

☆実施時期・場所

開催日	場所	定員
第1回 6/9 (日)	北消防署	20名
第2回 8/28 (日)	中央消防署	30名
第3回 9/4 (日)	東消防署	20名
第4回 11/20 (日)	西消防署	20名
第5回 1/22 (日)	中央消防署	30名

☆実施時刻

各会場とも午前九時から正午まで。（八時三〇分から受付）

☆申込場所

もよりの消防署で午前八時三

「人権擁護委員の日」 特設人権相談所開設及び 記念行事（講演会）開催について

人権擁護委員法の施行日である六月一日が「人権擁護委員の日」と定められ、この日を自己研鑽の日として、その使命を再確認するとともに、啓発行事として、人権擁護委員制度の周知徹底と人権思想の普及高揚を図るため、左記のとおり特設人権相談所を開催します。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にお出かけください。

また、午後には、記念行事として、沼田警察署尾瀬交番所長の横堀明司さんを招いて、ご講演をいただく予定です。
なお、講演会終了後、前橋地方法務局沼田支局佐藤係長から管内の活動と関係団体の連携についてお話があります。
良い機会ですので是非、皆様お誘い合わせの上、お出かけください。

■特設人権相談所
日時 六月一日（水）
午前十時～正午
場所 役場二階
農林指導室

■講演会
日時 六月一日（水）

午後一時三十分～三時
場所 役場二階
農林研修室
講師 沼田警察署尾瀬交番所長
横堀 明 司氏

○演題 「人の命を大切に 警察の立場から」
人権擁護委員の自宅でも、常時相談を受けていますので、ご利用ください。
○片品村の人権擁護委員は次の方です。
星野 幸市
☎ 五八―二六〇五
小山内 義友
☎ 五八―二六一四

―事業主の皆様へ―

平成十八年三月新規学校卒業予定者を募集する事業主の皆様への求人説明会の開催について
ハローワーク沼田では、来春三月新規学校卒業予定者（中学・高校・大学等）を募集する事業主の皆様を対象とした求人説明会を次のとおり開催いたします。

希望される方は、左記申込先まで住所・氏名・電話番号・希望数量をご連絡下さい。
配布日時が決まり次第、当所からご連絡させていただきます。
なお、申込人数により配布量を調整させて頂きこと、積込・運搬についてはご自身で責任を持って行って頂くことを条件といたしますので予め御了承下さい。

申込先
平成十七年五月三十一日
国土交通省
利根川水系砂防事務所

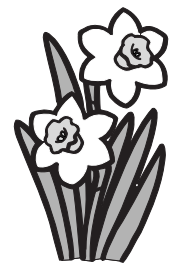
「薪木」の無料配布について
国土交通省の砂防事業に伴い、伐採した木を「薪木」として再資源化するために、今年も無料で配布いたします。

ます。新卒者の募集を予定している事業主の皆様方は、ぜひお出かけください。
日時 平成十七年六月十日（金）
午後2時から

場所 利根沼田文化会館
沼田市上原町一八〇―一
お問い合わせは、ハローワーク沼田（公共職業安定所）
☎〇二七八―二三二 八六〇九
学卒係まで

関東信越国税局から職員募集のお知らせ
○受験資格
昭和六十年四月二日～昭和六三年四月一日生まれの者
○試験の程度
高等学校卒業程度
○受験申込期間
六月二日～二八日
（申込書は五月九日から沼田税務署等で配布されます）
○お問い合わせ先
関東信越国税局人事 第二課
☎048-600-3111

片品出張所
☎58-2061
自動車税は五月三十一日までに納めましょう！
自動車税の納税は安全・便利・確実な口座振替をご利用ください。
◆お問い合わせ先
・県自動車税事務所
☎027-263-4343
・沼田県税事務所
☎22-4336



※沼田行政事務所県税部は四月から沼田県税事務所になりました。

アートカレッジ片品



第2期 手作り広告デザイン講座開設。

＜オンライン民泊のパンフレットやDM、お店のチラシやPOP等、自作に挑戦の方を応援します。＞
年令、性別、職業は一切問いません。デザインに関心がある方なら誰でも大歓迎。ロゴタイプから名刺まで、看板から割り箸の袋まで、広告制作歴36年のキャリアのすべ（て）を洗いざらい差し出して、長い現場のエピソード等も交えてアドバイスいたします。自作手作り広告デザイン講座、即実践、五月十八日（水曜日）開講します。
●期間 五月十八日～八月十日の三ヶ月間、毎週水曜日夜七時～八時半、計十三回。
●会場 片品村役場二階会議室
●お申込み 氏名・住所・年令！

いたずらわんぱく

ホームページ <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

Fax 0278 (58) 2110

広報「かたしな」は再生紙を使用しています。

印刷/利根印刷所

命名

父親は海の近くで育ち、母親は山の近くで育ったので、海と山のイメージを出し、画数を調べたところ「菜々海」に決めました。海を「か」と読ませるのがみそ。

将来どんな人になってほしいですか

とにかく健康で思いやりのあるやさしい人になってほしいです。

ななか 菜々海ちゃん (H16. 6. 25生)
川合 憲・美孔さん (鎌田のお子さん)



お熊んさま
前鍛冶屋地区のお祭りでは、四月十四日に当番宅で念仏を唱え、十五日には赤飯を炊いて神社を清掃、午後二時には全員でお参りした後宴が始まりました。和歌山の熊野神社から授かったというご神体が奉られています。

お熊んさま

フレッシュヤング

No.107

かさ はら 笠原 さゆり さん 鎌田 (23才)



父 莊次 母 幸代
職業は何ですか：片品小学校に勤務しています。
趣味は何ですか：和太鼓、アロマセラピー
片品をどう思いますか？、又、どうしたいですか：四季を肌で感じることができ、美しい自然がとても魅力的であります。その中で人と人が助け合い、話し合い、ふれあいの心を持って暮らしている、一つの『家族』のような温かさを感じます。また、子どもたちも明るく、素直で、地の利を得ながら育っている様子が伺えとても頼もしいです。
好きな異性のタイプ：優しく、子ども好きの人が理想です。

窓 口 から

三月二十日/四月十九日
おめでた

◆生まれた赤ちゃん 一人
萩原 享男 悠斗ゆうと 土出

◆結婚された方々 三組

○星野 彰 土出
千明 京子 築地
○塩川 学 長野県
星野 光 菅沼
○千野 子 菅沼
藤井 一也 築地
垂実 沼田市

おくやみ

亡くなられた方々 二人
千明 武夫 七三歳 摺瀧
吉野志やう 九五歳 越本

三二情報

5/18 尾瀬山開き
5/20 鳩待峠車両規制
5/21 白根山ロープウェイ運転
6/3 神六峠開通
6/11 武尊牧場夏山リフト運転
6/19 武尊1500mフェスティバルつつじ祭り

片少ファイターズが県大会に出場

四月三日から九日まで沼田市営球場で開催された全日本学童軟式野球群馬県大会利根沼田支部予選会において、片少ファイターズが優勝し、利根沼田の代表として、県大会に出場しました。

県営敷島球場で開催された県大会では、四月二十四日の一回戦で吾妻代表の婦恋リトルピッキーズと対戦し十四対八で降し二回戦まで勝ち進みましたが、惜しくも新田代表の大原少年野球会に二対四の僅差で敗退しました。現在のチームでは初の県大会出



県大会出場を決めた日の笑顔

場ということでしたが、個々の力を出し切れたことに全員、満足の面持ちでした。これからも、県大会出場をめざし、がんばってください。

金精道路開通

四月二十五日(月)金精道路の開通式典が、大勢の来賓を迎え盛大に行われました。

道路の周りにはまだ積雪があり、尾瀬大鼓の演奏と雪景色で通過する観光客を和ませました。



快晴のなかハサミを入れる関係者

休日の病院

5月21日(土) 内田病院	6月5日(木) 内田病院
22日(日) 国立沼田病院	11日(土) 国立沼田病院
28日(木) 沼田脳神経外科	12日(日) 沼田脳神経外科
29日(日) 利根中央病院	18日(土) 利根中央病院
6月4日(土) 月夜野病院	19日(日) 月夜野病院

今月の納期は

国民健康保険税 第2期
固定資産税 第1期
水道料 4・5月分
軽自動車税・自動車税

納期は **5月31日(火)** です

●自動車税も役場出納室でもお預かりします●